

# NEWS RELEASE

<<http://www.takara-bio.co.jp>>

平成27年11月30日  
TB15-0562

## がんクリニカルシーケンスサービスを提供開始

タカラバイオ株式会社は、がん関連遺伝子を網羅的に解析するクリニカルシーケンスサービス「Oncomine™ Cancer Research Panel 解析サービス」を本年12月1日より開始いたします。

がんは、複数のがん関連遺伝子に変異が蓄積し、遺伝子の機能が失われることにより、引き起こされます。最先端のがん研究では、患者のがん関連遺伝子の変異情報を解析することで、新たな抗がん剤や治療法の開発に繋がることが期待されています。

本サービスは、国内外の大規模臨床研究で採用実績があり、豊富なデータに基づいた、次世代シーケンサーを用いる解析プラットフォーム Oncomine™ Cancer Research Panel を用いて、がん関連遺伝子の変異を網羅的に解析するサービスです。これまでの豊富な遺伝子解析の経験で蓄積した当社の技術およびノウハウとサーモフィッシュャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン社より技術移管を受けた高精度の解析方法により、がん分野の臨床研究や創薬研究を行う大学、医療機関、製薬企業などに、高品質かつ高精度なクリニカルシーケンスサービスを提供いたします。

当社は、研究分野で培われた遺伝子解析の技術やノウハウを法人向けの産業支援サービスへ展開することで、バイオ産業支援事業の拡大を図ってまいります。

### <Oncomine™ Cancer Research Panel 解析サービスの概要>

サービス	内容
Oncomine™ Comprehensive Assay	143種類のがん関連遺伝子を解析するサービス
Oncomine™ Focus Assay	52種類のがん関連遺伝子を解析するサービス

- ・本サービスは研究受託用です。診断目的には使用できません。
- ・Oncomine™はライフテクノロジーズ株式会社の商標です。

#### 当資料取り扱い上の注意点

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

---

この件に関するお問い合わせ先  
タカラバイオ株式会社  
事業開発部  
Tel 077-565-6970

## < 参考資料 >

### 【語句説明】

#### クリニカルシーケンス

遺伝子解析を医薬品の開発や治療などの臨床応用につなげることをいいます。

#### がん関連遺伝子

変異が生じるとがんにつながる遺伝子のことをいいます。

#### 次世代シーケンサー

従来のサンガー法を基にしたシーケンサーとは異なる原理に基づいた塩基配列解析装置で、数百から数億個の塩基配列データを並列に大量取得することができます。次世代シーケンサーとしては、イルミナ社の HiSeq や MiSeq、ライフテクノロジーズ社の Ion PGM や Ion Proton、パシフィック・バイオサイエンシズ社の PacBio RSII などがあります。当社は、各社次世代シーケンサーを取りそろえ、高速シーケンス解析の受託サービスを提供しています。